

人流データを活用した訪都外国人旅行者の行動傾向vol.7 (令和8年2月推計値)

【今月のポイント】 2月の都内延べ宿泊者数は前年同月比で約2.5%増。前月(1月)比では約10.6%減。

- 2月の都内全体の【延べ宿泊者数】は、前年同月比約2.5%増の3,130,751人。前月(1月)比では約10.6%減少した。地域別に見ると、多摩地区のみ前年同月比減少。島しょ地域は、数値が取得できなかった前月(1月)から増加している。
- 23区の【延べ宿泊者数】の国・地域別割合は、多い順に、韓国、台湾、中国、アメリカ、香港の順。韓国、台湾、中国、香港は前月(1月比)で減少しているが、アメリカが前月(1月)比26%と大幅な伸びを見せている。
- なお、東アジアが全体に占める割合は約55%で前月(1月)の56%とほぼ変化なし。

NEW!

- 本レポートより、新たにレポート項目<4>23区中心部メッシュ別来訪者数と国・地域構成、及び<5>都内主要観光スポットの来訪者傾向を追加いたします。
- <4>においては都内で特に訪都外国人旅行者の多い23区中心部の複数の区部における混雑エリアの可視化と、エリア別の国・地域構成をモニタリングを行います。
- <5>においては、毎月ジャンル別に、都内の主要観光スポットを2か所取り上げ、2025年1年間の来訪者傾向と国・地域構成をレポートいたします。

【本レポートの概要・目的】

公益財団法人東京観光財団(以下「TCVB」という)は、東京都内への来訪者動向を把握するため、令和4年度より人流データを活用した観光動態分析ツール「おでかけウォッチャー」を導入しました。本ツールは、携帯電話のGPS情報データを活用し、広範囲、かつ大規模な人流データを準リアルタイムで取得し、都内観光スポットへの来訪者数、来訪者の属性等を分析することが可能です。

おでかけウォッチャーから得られるデータを基に、TCVBでは毎月、都内の延べ宿泊者数や、東京都がプロモーションを実施している主な16市場(国・地域)からの旅行者の行動傾向をご報告いたします。都内の自治体や観光産業に関わる皆様の地域における訪問者傾向の現状把握や、マーケティング活動の一助となれば幸いです。

【おでかけウォッチャーとは】

公益財団法人九州経済調査協会が、自治体の観光統計デジタル化を進めるために位置情報データを使った広告・分析サービスを提供する株式会社ブログウォッチャーと、同社が保有する国内最大規模のGPSの位置情報ビッグデータを活用して共同開発した、クラウドの観光動態モニタリングサービス。

(基本情報及びロジック等は最終ページを参照)

【主なレポート項目】

- <1.> 都内【延べ宿泊者数】※前年同時期比(全体、23区、多摩、島しょ)
- <2.> 都内エリア別【延べ宿泊者数】割合
- <3.> 23区 国・地域別【延べ宿泊者数】
- <4.> 23区中心部メッシュ別来訪者数と国・地域構成 **【NEW!】**
- <5.> 都内主要観光スポットの来訪者傾向 **【NEW!】**

【レポート公表時期】

原則、毎月最終木曜日

【データ更新頻度】

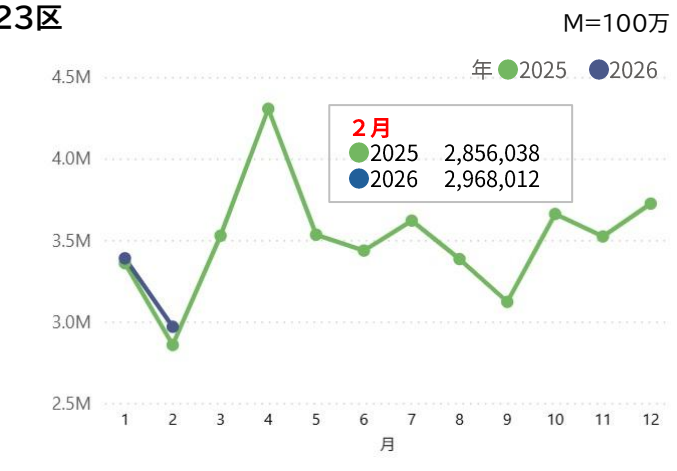
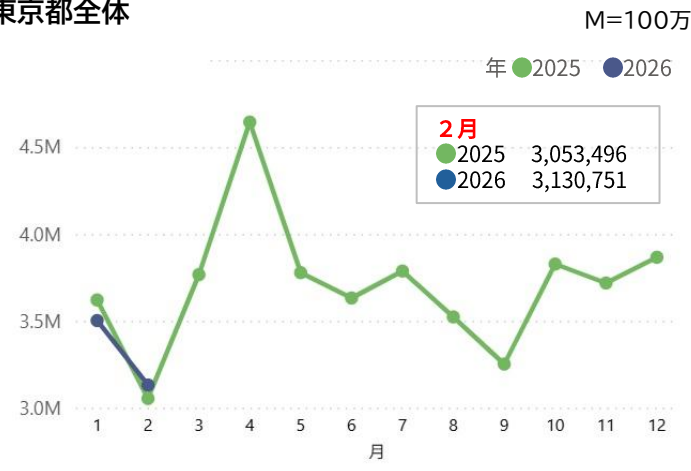
月次(前々月のデータ分析を公表。例:6月末に、4月分のデータに基づき公表)

お問合せ先
総務部総務課(企画調査)山田、山村
03-5579-2680
sanijokaiin@tcvb.or.jp

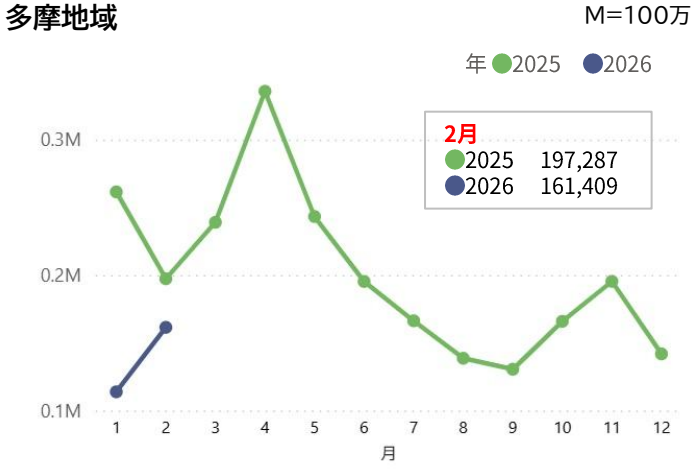
人流データを活用した訪都外国人旅行者の行動傾向 (令和8年2月推計値)

<1> 都内【延べ宿泊者数】※前年同時期比(東京都全体、23区、多摩地域、島しょ地域)

東京都全体



多摩地域

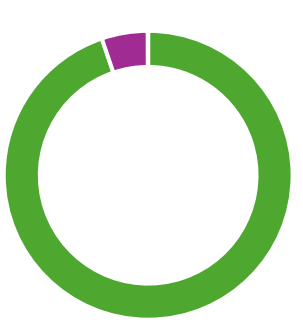


島しょ地域



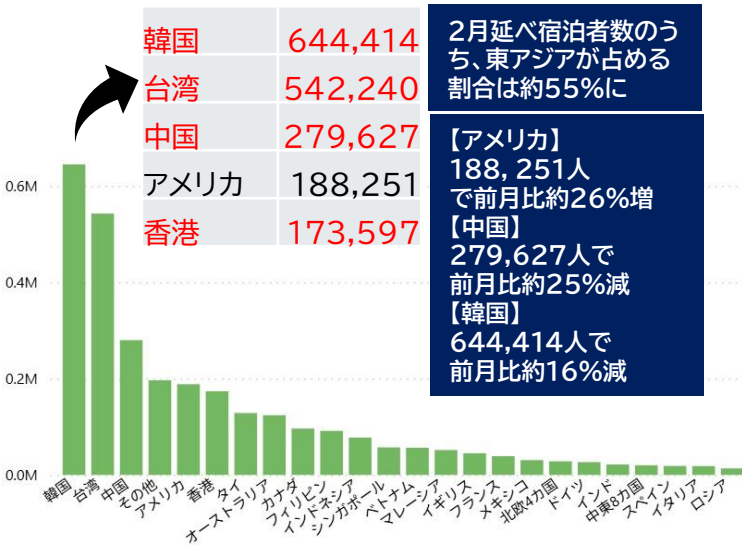
<2> エリア別【延べ宿泊者数】割合

東京都エリア別【延べ宿泊者数】割合
(2026年2月)



■ 23区 ■ 多摩 ■ 島しょ

<3> 23区 国・地域別【延べ宿泊者数】

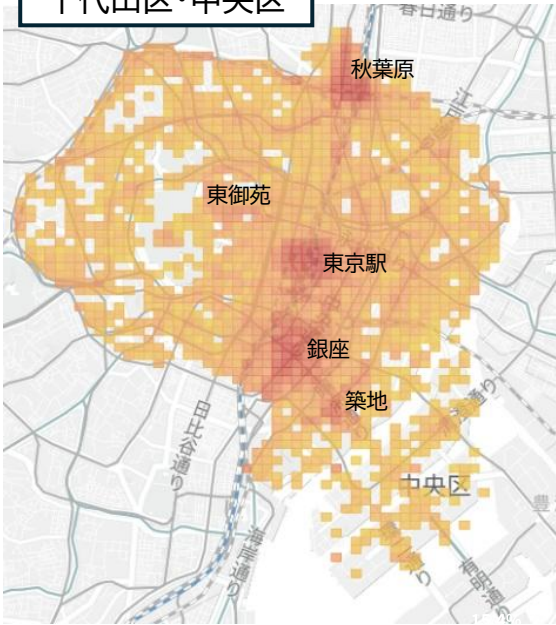


人流データを活用した訪都外国人旅行者の行動傾向 (令和8年2月推計値)

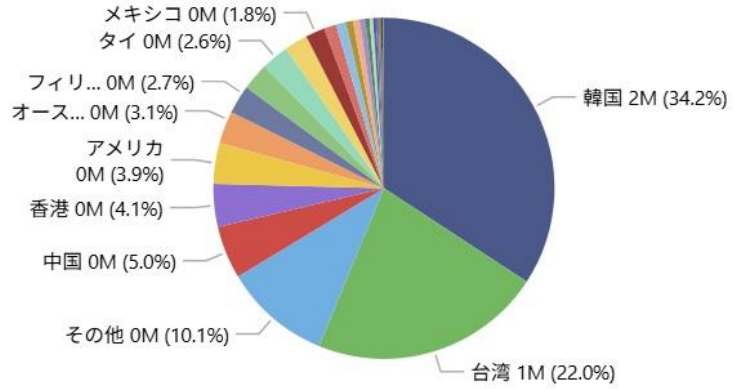
<4> 23区中心部メッシュ別来訪者数と国・地域構成

特に旅行者が多い一部の区において、来訪者の分布を、100m単位のメッシュマップで示しています。ロジック等はP.7も参照ください。

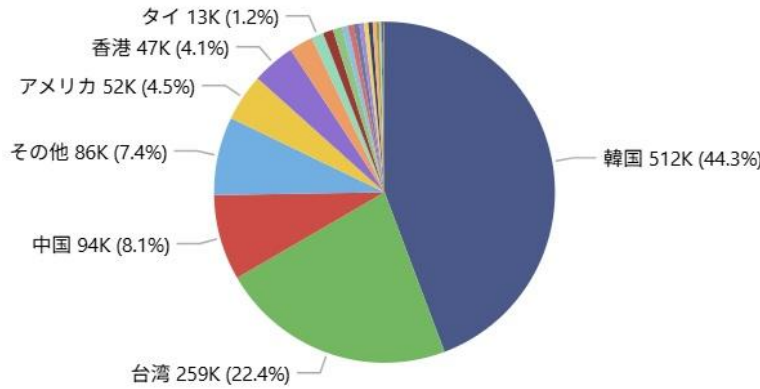
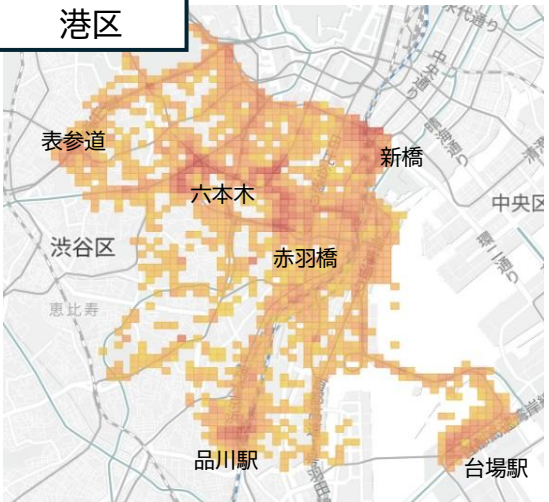
千代田区・中央区



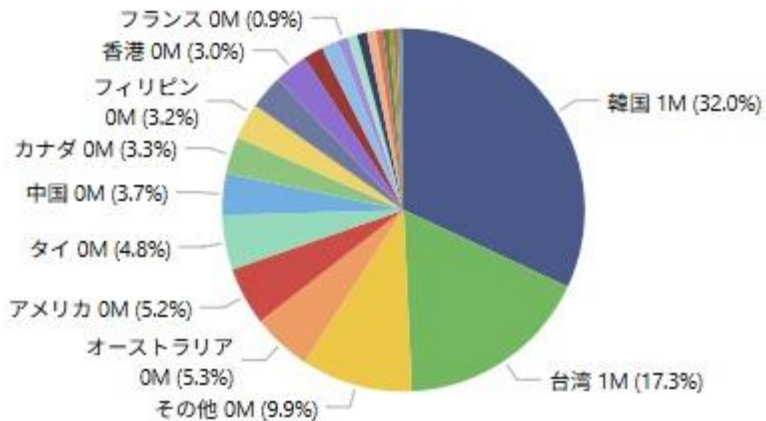
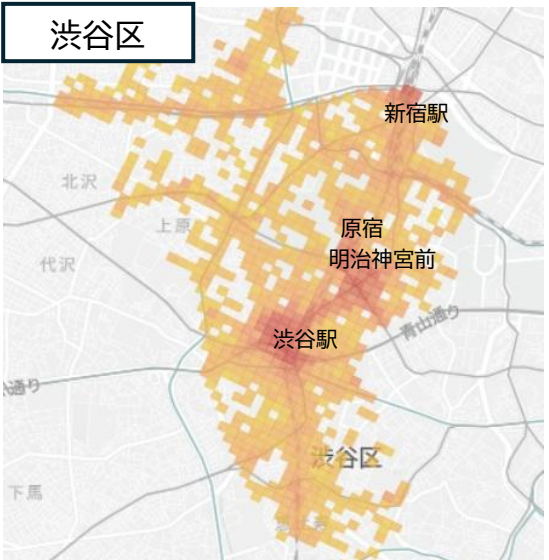
国籍構成



港区



渋谷区

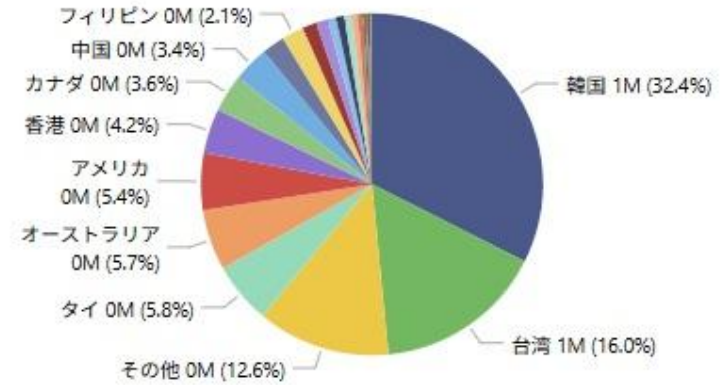
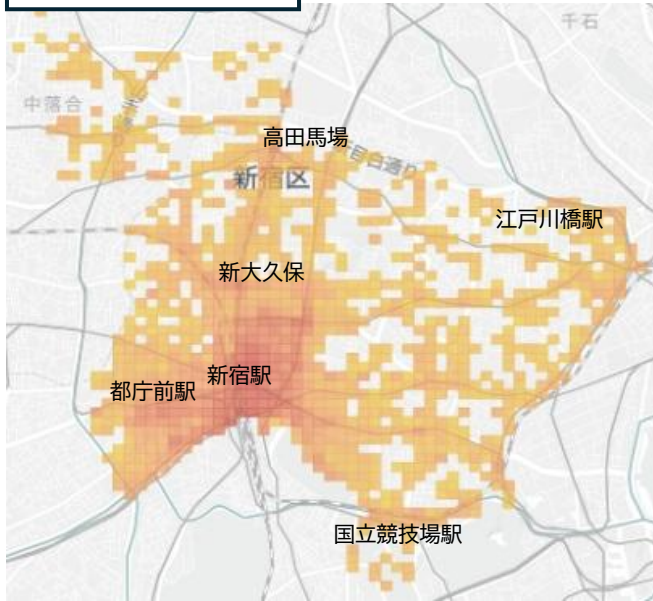


人流データを活用した訪都外国人旅行者の行動傾向 (令和8年2月推計値)

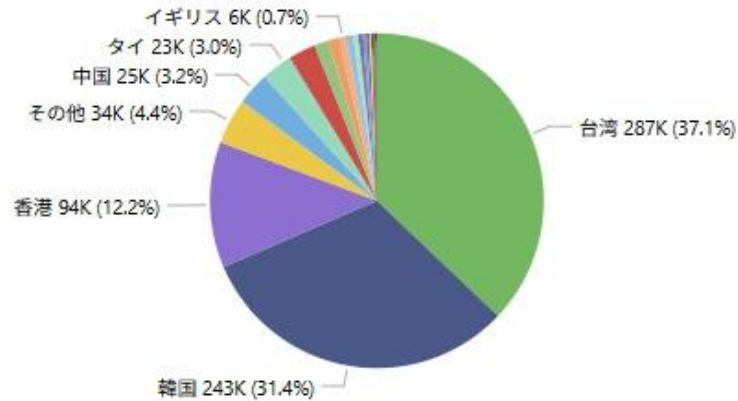
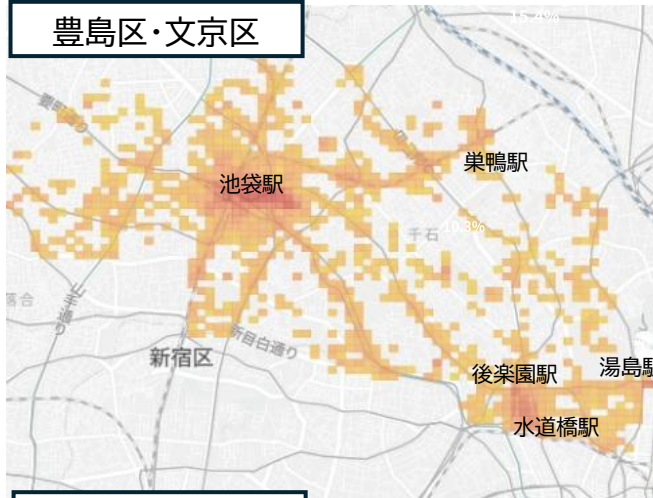
<4> 23区中心部メッシュ別来訪者数と国・地域構成

特に旅行者が多い一部の区において、来訪者の分布を、100m単位のメッシュマップで示しています。□ジック等はP.7も参照ください。

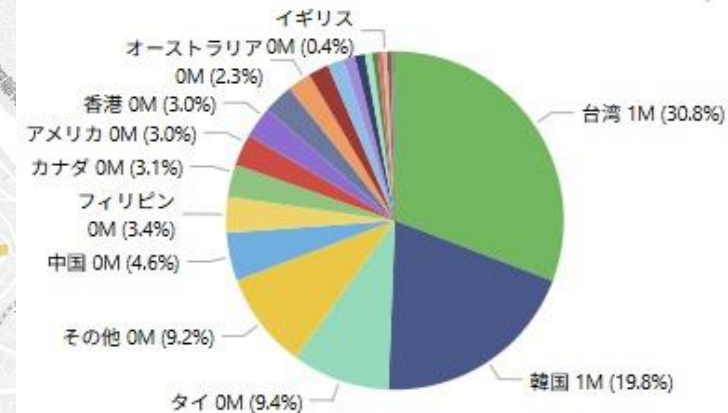
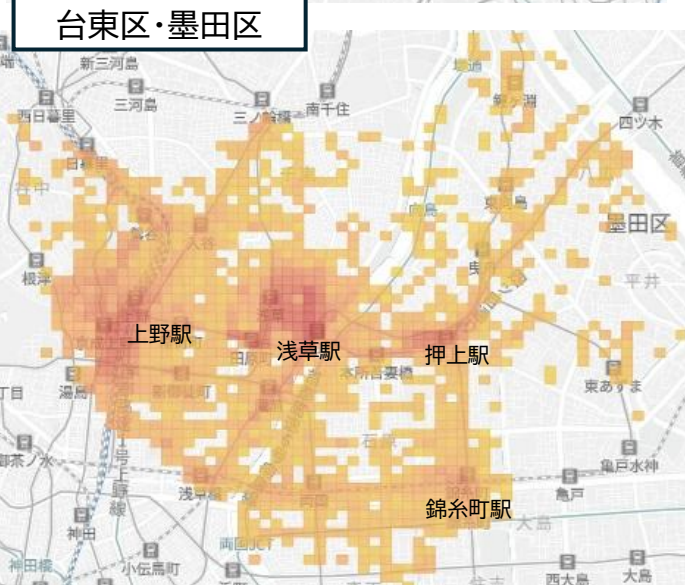
新宿区



豊島区・文京区



台東区・墨田区

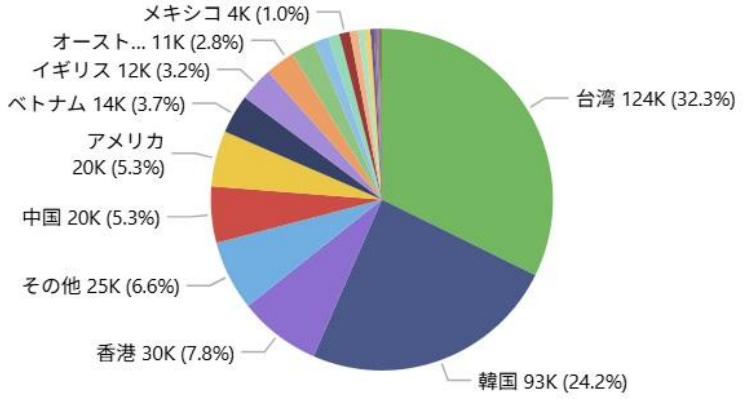
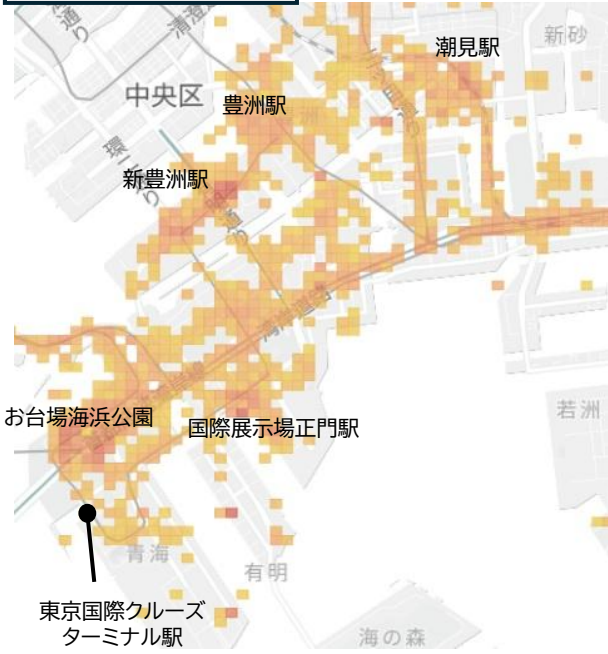


人流データを活用した訪都外国人旅行者の行動傾向 (令和8年2月推計値)

<4> 23区中心部メッシュ別来訪者数と国・地域構成

特に旅行者が多い一部の区において、来訪者の分布を、100m単位のメッシュマップで示しています。ロジック等はP.7も参照ください。

臨海部

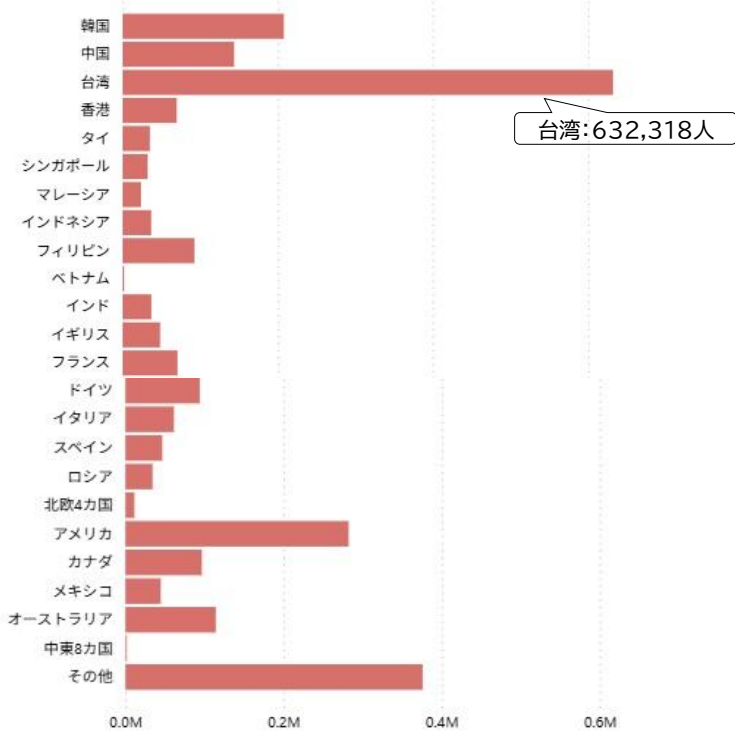
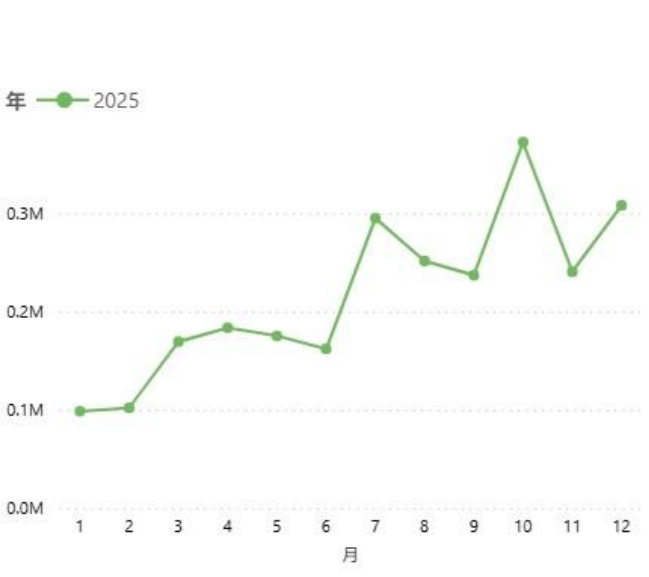


<5> 都内主要観光スポットの来訪者傾向

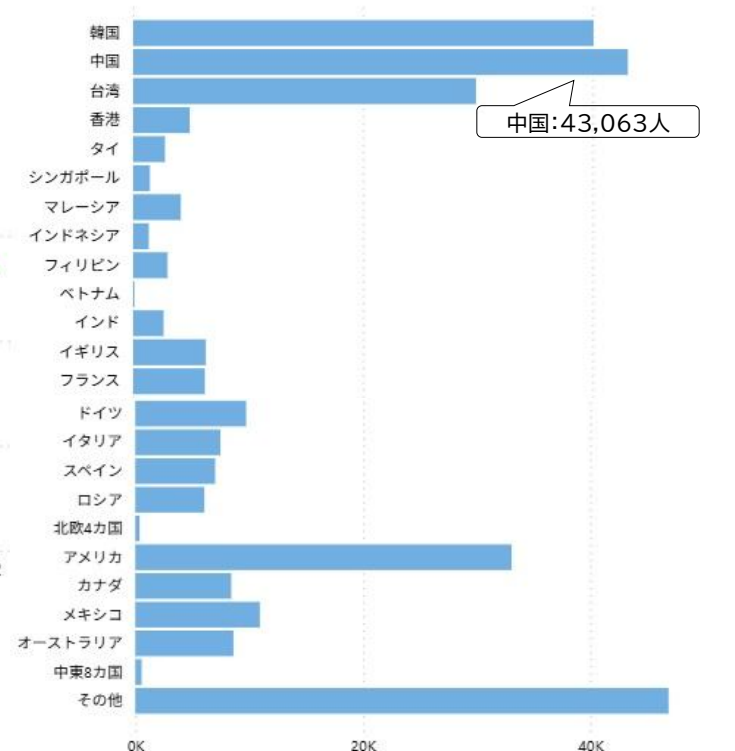
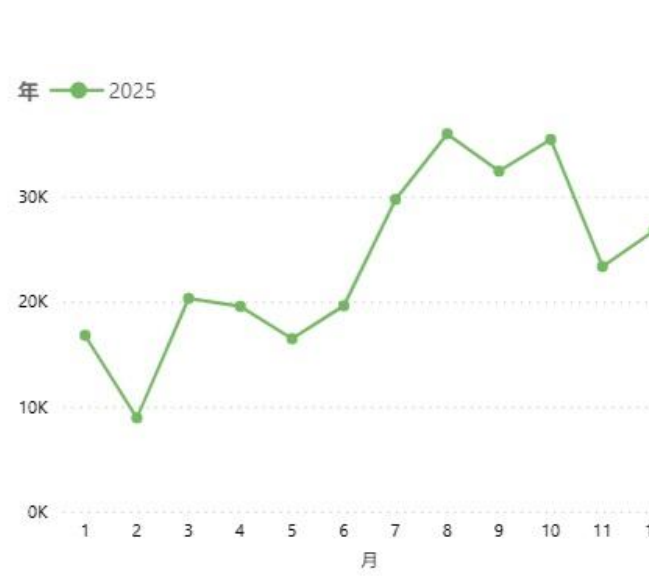
このレポート項目では、毎回、カテゴリ別に都内の【主要観光スポットを2か所】ピックアップし、【2025年1年間】の来訪者傾向、国・地域別来訪者についてお伝えします。

▼今月のピックアップ：東京スカイツリー・ソラマチ／東京タワー
▼カテゴリ：展望台／観光施設

①東京スカイツリー・ソラマチ



②東京タワー



【参考】おでかけウォッチャー訪日版の基本情報及びロジック等

(1)基となっているデータ:

訪日外国人旅行者によるスマートフォンのGPS位置情報を、複数の訪日データ企業から取得したものがベース。例えば、訪日外国人が利用している地図アプリ、翻訳アプリ、観光情報アプリで本人が位置情報の取得に同意している場合のデータが個人が特定されない形で取得されている。

(2)サンプル数:非公開 (国内版は月間3,000万サンプルで国内最大級)

(3)観光スポット:

日本観光振興協会「デジタル観光統計オープンデータ」に準ずる各都道府県数百から数千か所。

なお、都内の登録スポット数は約2,200。スポットはTCVBで選択したのではなく、上記に準じたスポット選定。

(4)滞在日数:

入国日(日本国内の位置情報データが初めて記録された日)から出国日(最後に記録された日)の間が、日本への滞在日数

(5)訪日旅程の判定:

日本国内の位置情報データが初めて記録された日を入国日、最後に記録された日を出国日とし、入国日から出国日が20日以内の旅程を訪日旅程と判定(21日以上滞在した場合は、来訪者数には含まれない。)

(6)来訪(観光スポット)

観光スポットの範囲内で位置情報ログが1回以上記録された場合は、観光スポットに来訪したとみなす

- ・ログ取得頻度は、データ提供元アプリの計測仕様に依存しており、一定の間隔での記録を保証するものではありません。
- ・取得したログをもとに、粒度ごとのルールで滞在判定を行います。
- ・市区町村レベル:同一市区町村で連続2点以上のログ取得を「滞在」と判定
- ・観光スポットレベル:1ログ取得で「滞在」と判定

(7)宿泊(区市町村/都道府県)

21:00~翌3:00にて最後にログ取得をした市区町村を宿泊地とする。ただし、出国日は宿泊地を判定しない。

(8)来訪(メッシュ/観光スポット):

観光スポット(メッシュ)の範囲内で位置情報ログが1回以上記録された場合は、観光スポット(メッシュ)に来訪したとみなす。

(9)メッシュ別来訪者数【メッシュマップ】:

メッシュ毎の来訪者数(延べ人数)を集計して表示。本レポートでは1メッシュは100m単位としている。

(10)取得できる訪日外国人旅行者の国・地域:

- ・【東アジア】韓国/香港/台湾/中国
- ・【東アジア除くアジア】タイ/シンガポール/マレーシア/インドネシア/フィリピン/ベトナム/インド
- ・【ヨーロッパ】イギリス/フランス/ドイツ/イタリア/スペイン/ロシア/北欧4カ国
- ・【北アメリカ】アメリカ/カナダ/メキシコ
- ・【オセアニア】オーストラリア
- ・【中東】中東8カ国
- ・【その他】それ以外

(11)データ粒度:年月単位 (特定の日時や週は分析不可)

(12)データの更新頻度: 当月分を翌々月第3木曜反映(2か月前が最新)

(13)推計処理:

来訪者数および周遊者数は、日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」の年月・国籍別訪日外客数(推計値)を用いて拡大推計を実施している。

